



自動身長計付き体組成計 DC-250 【PCモード説明書】

Version 1.3
'12/02/10

株式会社タニタ

1. 概要

この説明書は、自動身長計付き体組成計「DC-250」を、パーソナルコンピュータ（以下：パソコン）等の外部機器から制御するためのコマンドについて説明するものです。測定結果の出力信号に関しては、【シリアル出力説明書】を参照ください。

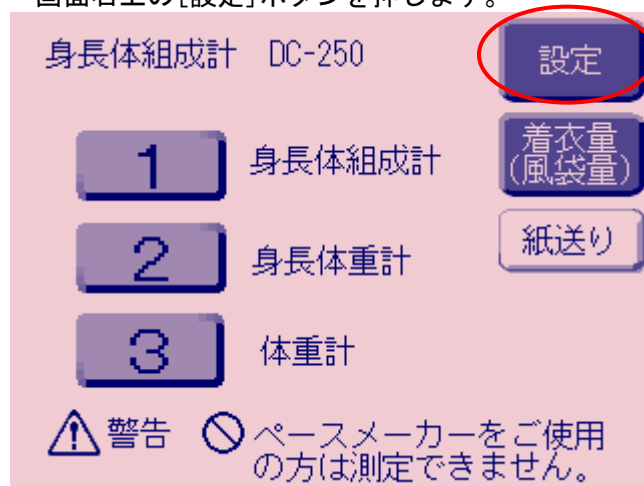
2. 通信仕様

通信規格	: E I A R S - 2 3 2 C 準拠
通信方式	: 調歩同期式
信号速度	: 9 6 0 0 ボー / 4 8 0 0 ボー（旧製品互換モードの場合）
データビット長	: 8 ビット
パリティ	: なし（NONE）
ストップビット	: 1 ビット
フロー制御	: なし
ターミネータ	: C R + L F

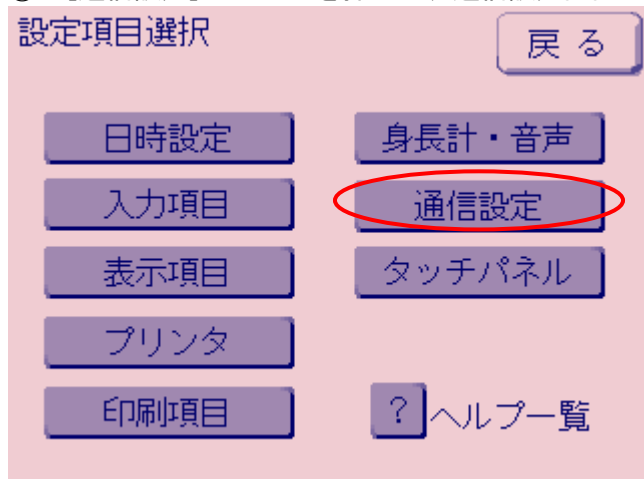
3. 接続方法

3. 1 DC-250 設定

- ① 「DC-250」の電源を入れると【初期画面】になります。
画面右上の[設定]ボタンを押します。



- ② [通信設定]のボタンを押して、通信設定画面に進みます。



- ③ 使用するポート（RS-232CかUSB）を選択します。

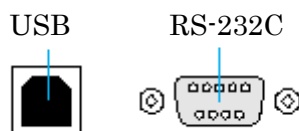
※通信形式を「旧製品互換」に設定した場合は、受け付けるコマンドや応答コマンドが変わります。

7. 旧製品互換モードを参照してください。

※起動時のモードを「PCモード」に設定した場合は、電源を入れた後の初期画面で5秒間操作がなかった場合に、自動的にPCモードになります。

3. 2 ケーブル接続

DC-250表示ボックスの背面にRS-232Cコネクター：Dサブ9ピン（メス）とUSBコネクター：Bタイプ・4ピン（メス）が付いています。DC-250の設定で、通信に使用するポート（RS-232CかUSB）を選択する事が出来ます。それぞれに合わせたケーブルで接続してください。



[ケーブル種類]

RS-232C： ストレート Dサブ9ピン（オス）—Dサブ9ピン（メス）

※オス側のロックナットが外れるものをご使用ください。

推奨ケーブル： OPC06MF906（1.8m延長用）

購入については、株式会社タニタ 営業担当までご連絡ください。

USB： Aタイプ・4ピン（オス）—Bタイプ・4ピン（メス）
（1.1 2.0規格どちらでも可）

USBポートより通信する場合は、パソコンへUSBドライバをインストールする必要があります。

3. 3 パソコン側での通信の設定

通常は通信速度9600ボー、データビット長8ビット、パリティなし、ストップビット1ビットで設定してください。

旧製品互換モードの場合は、通信速度4800ボー、データビット長8ビット、パリティなし、ストップビット1ビットで設定してください。

4. PCモード概要

4. 1 動作状態について

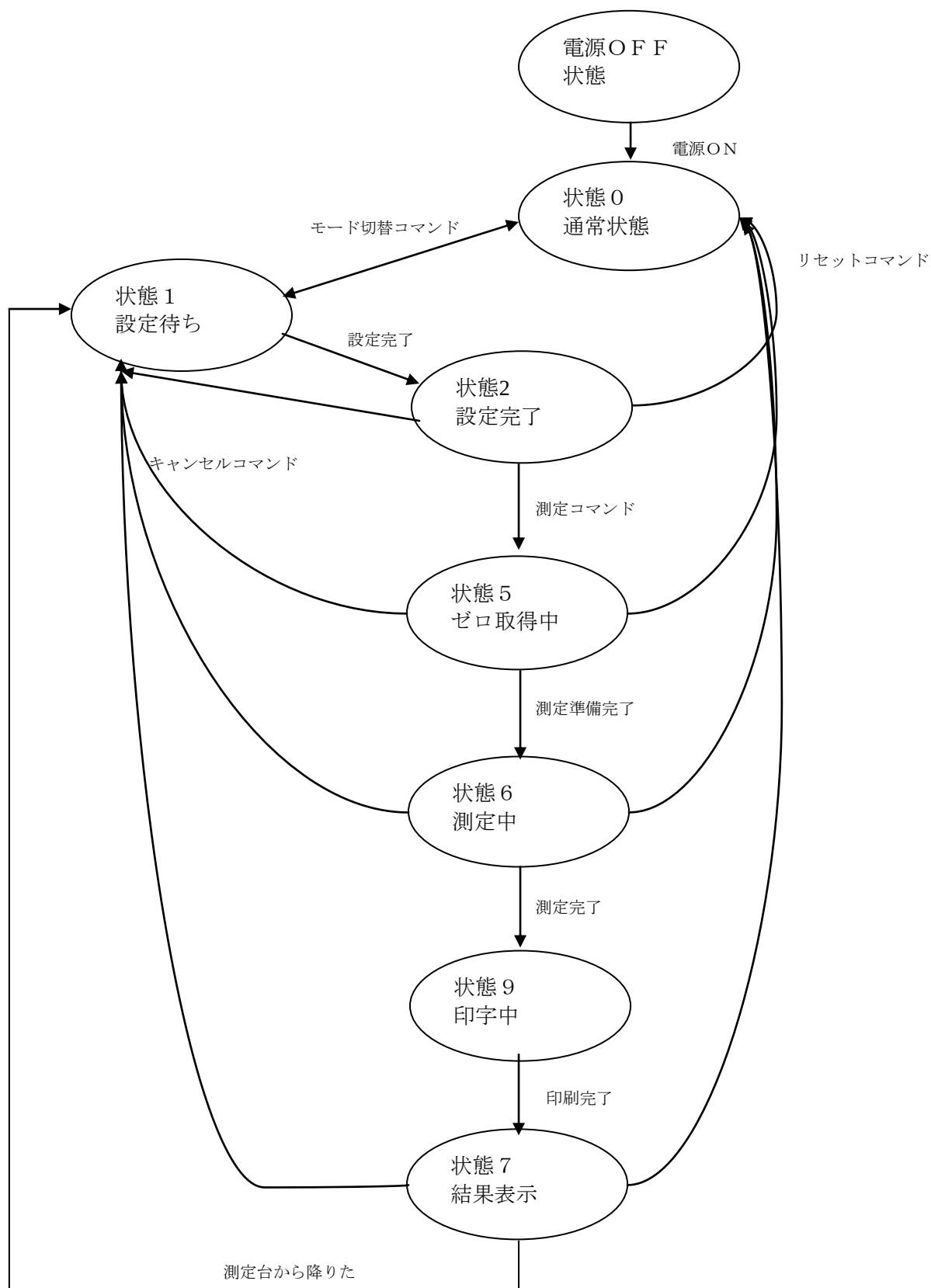
「DC-250」には、以下の9つの動作状態があります。

- | | |
|------|--------------------------------|
| ①状態0 | 非PCモード状態（電源投入後の初期画面） |
| ②状態1 | PCモード／設定待ち状態 |
| ③状態2 | PCモード／設定完了状態 |
| ④状態5 | PCモード／ゼロ点取り込み状態（ゼロ点取り込み完了まで続く） |
| ⑤状態6 | PCモード／測定中 |
| ⑥状態9 | PCモード／プリンタ印字中 |
| ⑦状態7 | PCモード／結果表示（被測定者が測定台を降りるまで続く） |

各状態によって受け付けるコマンドと受け付けないコマンドがあります。

電源ON後は、自動的に状態0（非PCモード）になります。PCモードにするためには、パソコン側からモード切り替えコマンド（M）を送るか、DC-250の通信設定で起動時のモードを[PCモード]に設定してください。

4. 2 状態遷移図



5. 通信コマンド

5. 1 コマンド一覧

コマンド名	コマンド文字列 (X は任意の数字)	状態によるコマンド受付の可否						
		状態 0	状態 1	状態 2	状態 5	状態 6	状態 7	状態 9
リセット	Q、Chr (30)	○	○	○	○	○	○	
キャンセル	q、Chr (31)				○	○		
モード切替	M(X)	○	○	○				
状態確認	S?	○	○	○	○	○	○	
バージョン確認	W?	○	○	○				
時刻入力	T0"xx:xx:xx"		○	○				
年月日入力	T2"xx/xx/xx"		○	○				
入力確認	D?		○	○				
* 風袋量入力	D0xx. x		○	○				
性別入力	D1x		○	○				
体型入力	D2x		○	○				
身長入力	D3xxx. x		○	○				
年令入力	D4xx		○	○				
* ID入力	D5"xxxxxxxxxx"		○	○				
腹囲入力	D9xxx. x		○	○				
体重測定	F		○	○				
身長体重測定	E		○	○				
体組成測定	G、G0			○				
プリンタ設定確認	P?		○	○				
プリンタ OFF 設定	P0		○	○				
プリンタ ON 設定	P1		○	○				
音声出力確認	V?		○	○				
音声 OFF 設定	V0		○	○				
音声 ON 設定	V1		○	○				
自動身長計状態確認	H?		○	○				
自動身長計OFF設定	H0		○	○				
自動身長計 ON 設定	H1		○	○				
腹囲入力設定確認	X?		○	○				
腹囲入力OFF設定	X0		○	○				
腹囲入力 ON 設定	X1		○	○				
年令入力設定確認	C?		○	○				
年令成人固定	C0		○	○				
年令子供固定	C1		○	○				
年令入力設定	C2		○	○				

*の項目は、設定によっては必須の設定項目ではありません。これらが未設定であっても他の設定項目が入力完了していれば状態1から2に移行して測定開始コマンドを受け付けます。

設定コマンドで設定した内容は、記憶されません。リセットや電源再投入で、元の設定に戻ります。変更を記憶させたい場合は、通常モードの[設定]で、変更してください。

5. 2 コマンド詳細

書式

コマンドは文字列＋(CR+LF)の形を一つの電文として解釈されます。
デリミタ（ターミネータ）はCR+LF(0x0D, 0x0A)です。以降のコマンド説明ではデリミタ（ターミネータ）は省いて表記します。

不正コマンド

以降に説明されるコマンド以外の電文は全て不正コマンドと見なして処理されます。
不正コマンド受信時には“!”が応答として返信されます。
また、コマンドのパラメータが不正で正しく解釈できなかった場合も同様に処理されます。

エラーステータス

通常のコマンドの応答として、又は応答とは無関係にエラーが発生したことを伝える電文が送信される場合があります。以下は電文一覧とその意味です。

E0	体重計の異常(通信エラー等)
E1	体重計のオーバーロード
E2	インピーダンス測定エラー(インピーダンスが異常値、全身の測定結果が異常値)
E3	体重計ゼロ点の異常
E4	設定項目未入力のまま、測定開始コマンドが送られた
E5	予備
E6	設定データのパラメータが異常
E7	脂肪率エラー

注意事項

体重及びインピーダンス等の測定中は、リセット（Qコマンド）、キャンセル(qコマンド)、状態確認（Sコマンド）以外は送らないでください。

1. リセット

書式 Q または CHR\$(31)

説明 P Cモードの初期状態に戻します。設定内容は全て初期化されます。

印刷中にこのコマンドが送信された場合は印刷内容、および以降のプリンタの正常な動作は保障されません。

書式例	Q	リセットする
応答電文	@	リセットの直前に受信確認を送る。
	#	受付不可

2. キャンセル

書式 q または CHR\$(30)

説明 測定を中止して状態 1 の状態にします。設定されているデータは保持されます。

書式例	q	測定を中止する
応答電文	@	測定中止の直前に受信確認を送る。
	#	受付不可

3. モード切替

書式 M (X)

説明 モードを切り替えます。xは0：非P Cモード、1：P Cモードを指定します。パラメータ指定の無いMのみの場合は、通常のP Cモード（状態 1）と非P Cモード（状態 2）の間をトグル動作でモードを切り替えます。

書式例	M	通常P Cモード、非P Cモード間でモードを切り替える
	M1	P Cモードに切り替える。
応答電文	@	モード切り替えの直前に受信確認を送る。
	#	受付不可

4. 状態確認

書式 S?

説明 現在のP Cモードの状態を問い合わせます。
現在の状態に応じて以下の電文が返信されます。

S0	状態0(非PCモード)
S1	状態1(設定未完了)
S2	状態2(設定完了)
S5	状態5(測定開始、ゼロ点取り込み中)
S6	状態6(測定中)
S7	状態7(結果表示、被測定者の測定台からの降り待ち)

5. バージョン確認

書式 W?

説明 体組成計の機種バージョン番号を問い合わせます。

書式例	W?	バージョン確認
応答電文	WDC250****	バージョンNo. DC250xxxx
	#	受付不可

6. 時計データ設定

書式 T0"xx:xx:xx"

説明 時計データを設定します。xx:xx:xxは時：分：秒で指定します。

書式例	T0"14:12:54"	14時12分54秒に設定する
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

7. 年月日設定

書式 T2"xx/xx/xx"

説明 時計データを設定します。xx/xx/xxは年/月/日で指定します。

書式例	T2"08/12/03"	2008年12月3日に設定する。
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

8. 入力確認

書式 D?

説明 測定開始前に設定する個人データの確認をします。
返信電文は以下の項目がコンマで区切られて送信されます。
腹囲入力OFF設定時は、D9の腹囲の項目は出力されません。

項目	応答
風袋量	D0, Pt, xx. x (xx. x は可変長 3～4 バイト)
性別	D1, GE, x (x は 1 (男性) 又は 2 (女性))
体型	D2, Bt, x (x は 0 (スタンダード) 2 (アスリート))
身長	D3, Hm, xxx. x (xxx. x は可変長 4～5 バイト)
年令	D4, AG, xx (xx は可変長 1～2 バイト)
ID	D5, ID, "xxxxxxxxxxx" (xxxxxxxxxxx は固定長 10 バイト)
腹囲	D9, hE, xxx. x (xxx. x は可変長 4～5 バイト)

書式例	D?	設定確認
応答電文	D0, Pt, 1. 5, D1, GE, 1, D2, Bt, 0, D3, Hm, 175. 4, D4, AG, 30, D5, ID, "0123456789", D9, hE, 92	設定済み
	D0, Pt, 0. 0, D1, GE, 0, D2, Bt, 0, D3, Hm, 000. 0, D4, AG, 00, D5, ID, "0000000000", D9, hE, 000	未設定
	#	受付不可
	D0, Pt, 1. 5, D1, GE, 1, D2, Bt, 0, D3, Hm, 175. 4, D4, AG, 30, D5, ID, "0123456789"	設定済み (腹囲入力OFF)

9. 風袋量入力（省略可能）

書式 D0xx. x

応答 D0, Pt, xx. x

説明 風袋量を設定します。xx. xは固定長4バイトの文字列で整数部2バイト、小数点、小数部1バイトからなります。整数部が2桁に満たないときはその部分を0で埋めます。入力範囲は0. 0～10. 0kgです。未入力時は0. 0kgに設定されています。応答のxx. xは可変長3～4バイトの文字列で整数部1～2バイト、小数点、小数部1バイトからなります。未入力時は、前回測定時の値に設定されています。

書式例	D001. 0	風袋量を1. 0kgに設定
応答電文	D0, Pt, 1. 0	設定完了
	E6	パラメータが異常である

10. 性別入力

書式 D1x

応答 D1, GE, x

説明 性別を設定します。xは1（男性）又は2（女性）を指定します。応答のxは固定長1バイトです。

書式例	D11	性別を男性に設定
応答電文	D1, GE, 1	設定完了
	E6	パラメータが異常である

11. 体型入力

書式 D2x

応答 D2, Bt, x

説明 体型を設定します。
xは0（スタンダード）、2（アスリート）を指定します。応答のxは固定長1バイトです。

書式例	D20	体型をスタンダードに設定
応答電文	D2, Bt, 0	設定完了
	E6	パラメータが異常である

12. 身長入力

書式 D3xxx. x

応答 D3, Hm, xxx. x

説明 身長を設定します。xxx. xは固定長5バイトの文字列で整数部3バイト、小数点、小数部1バイトからなります。整数部が3桁に満たないときはその部分を0で埋めます。入力範囲は90. 00～249. 9cmです。

書式例	D3171. 0	身長を171. 0cmに設定
応答電文	D3, Hm, 171. 0	設定完了
	E6	パラメータが異常である

13. 年令入力

書式 D4xx

応答 D4, AG, xx

説明 年令を設定します。xxは固定長2バイトです。9才以下の場合、10の桁は0で埋めます。通常のPCモードでは入力範囲は6～99才です。

書式例	D437	年令を37才に設定
	D408	年令を8才に設定
応答電文	D4, AG, 37	設定完了
	E6	パラメータが異常である

14. ID入力（省略可能）

書式 D5"xxxxxxxxxx"

応答 D5, ID, "xxxxxxxxxx"

説明 IDを設定します。xxxxxxxxxxは固定長10バイトです。入力しない上位桁は0で埋めます。入力範囲は0000000000～9999999999です。未設定時は、"0000000000"に設定されています。

書式例	D5"0000012345"	IDを0000012345に設定
応答電文	D5, ID, "0000012345"	設定完了
	E6	パラメータが異常である

15. 腹囲入力

書式 D9xxx.x

応答 D9, hE, xxx.x

説明 腹囲を設定します。xxx.xは固定長5バイトの文字列で整数部3バイト、小数点、小数部1バイトからなります。整数部が3桁に満たないときはその部分を0で埋めます。入力範囲は20～200cmです。

書式例	D9092.0	腹囲を92.0cmに設定
応答電文	D9, hE, 92.0	設定完了
	E6	パラメータが異常である

16. 体重測定

書式 F

説明 体重測定を開始します。

コマンドに対する応答としては何も送信されません。ゼロ点取得後、S6が送信され状態6に移行します。測定が完了すると測定結果が送信されて状態7に移行します。荷重が2kg以下になった後、S1が送信され状態1に移行します。測定結果フォーマットについては【シリアル出力説明書】を参照してください。

※このコマンドは各種設定（年令、体型等）が完了していなくても受け付けられます。

17. 身長体重測定

書式 E

説明 身長体重測定を開始します。

コマンドに対する応答としては何も送信されません。ゼロ点取得後、S6が送信され状態6に移行します。測定が完了すると測定結果が送信されて状態7に移行します。荷重が2 kg 以下になった後、S1が送信され状態1に移行します。測定結果フォーマットについては【シリアル出力説明書】を参照してください。

※このコマンドは各種設定（年令、体型等）が完了していなくても受け付けられます。

18. 測定開始コマンド

書式 G または G0

説明 測定を開始します。コマンドに対する応答としては何も送信されません。ただし設定が完了していないときはE4がエラーコードとして送信されます。ゼロ点取得後、S6が送信され状態6に移行します。測定が完了すると測定結果が送信されて状態7に移行します。荷重が2 kg 以下になった後、S1が送信され状態1に移行します。測定結果フォーマットについては【シリアル出力説明書】を参照してください。

19. プリンタ設定確認

書式 P?

説明 プリンタの設定を確認します。

書式例	P?	プリンタの設定確認
応答電文	P0	プリンタOFF設定
	P1	プリンタON設定
	#	受付不可

20. プリンタOFF設定

書式 P0

説明 プリンタの設定をOFFにします。

書式例	P0	プリンタのOFF設定
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

21. プリンタON設定

書式 P1

説明 プリンタの設定をONにします。

書式例	P1	プリンタのON設定
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

22. 音声設定確認

書式 V?

説明 音声出力の設定を確認します。

書式例	V?	音声の設定確認
応答電文	V0	音声OFF設定
	V1	音声ON設定
	#	受付不可

23. 音声OFF設定

書式 V0

説明 音声出力の設定をOFFにします。

書式例	V0	音声出力のOFF設定
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

24. 音声ON設定

書式 V1

説明 音声出力の設定をONにします。

書式例	V1	音声出力のON設定
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

25. 身長計設定確認

書式 H?

説明 自動身長計の設定を確認します。

書式例	H?	自動身長計の設定確認
応答電文	H0	自動身長計OFF設定
	H1	自動身長計ON設定
	#	受付不可

26. 自動身長計OFF設定

書式 H0

説明 自動身長計の設定をOFFにします。身長入力（D3コマンド）で、身長値の入力が必要になります。

書式例	H0	自動身長計OFF設定
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

27. 自動身長計ON設定

書式 H1

説明 自動身長計の設定をONにします。身長入力(D3コマンド)を省略することができます。

書式例	H1	自動身長計ON設定
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

28. 腹囲入力設定確認

書式 X?

説明 腹囲入力の設定を確認します。

書式例	X?	腹囲入力の設定確認
応答電文	X0	腹囲入力OFF設定
	X1	腹囲入力ON設定
	#	受付不可

29. 腹囲入力OFF設定

書式 X0

説明 腹囲入力の設定をOFFにします。腹囲入力(D9コマンド)を省略することができます。

書式例	X0	腹囲入力のOFF設定
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

30. 腹囲入力ON設定

書式 X1

説明 腹囲入力の設定をONにします。

書式例	X1	腹囲入力のON設定
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

31. 年令入力設定確認

書式 C?

説明 年令入力の設定を確認します。

書式例	C?	年代値の設定確認
応答電文	C0	年令が大人固定
	C1	年令が17才固定
	C2	年令入力設定
	#	受付不可

32. 年令大人固定

書式 C0

説明 年令を大人に固定します。測定結果の一部が出力されなくなります（【シリアル出力説明書】参照）。年令入力（D4コマンド）を省略することができます。

書式例	C0	年令が大人固定
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

33. 年令子供固定

書式 C1

説明 年令を17才に固定します。年令入力（D4コマンド）を省略することができます。

書式例	C1	年令を17才に固定
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

34. 年令入力設定

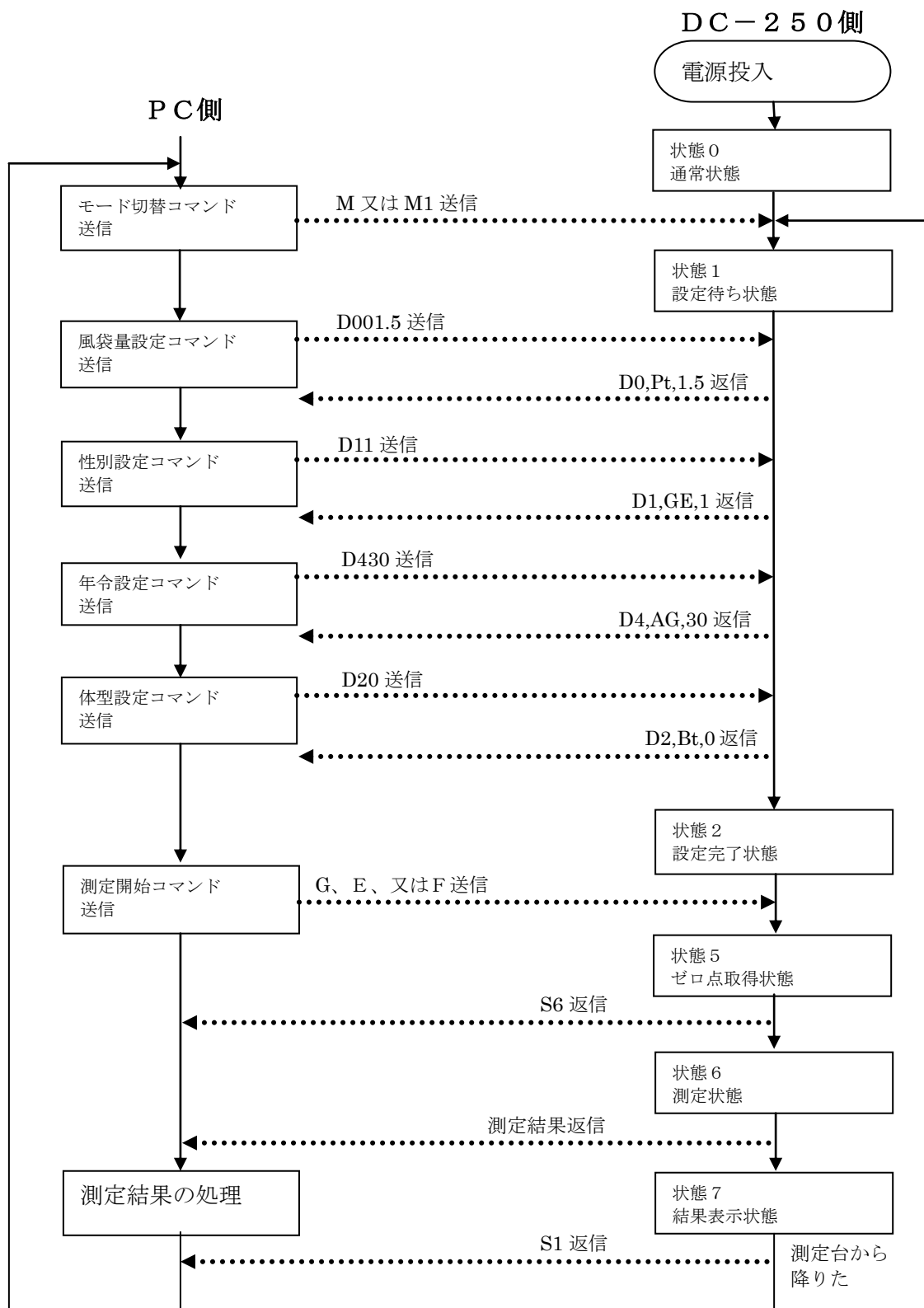
書式 C2

説明 年令を入力する設定にします。

書式例	C2	年令を入力する設定
応答電文	@	設定完了
	#	受付不可

6. 通信例

6. 1 DC-250 通信例フロー



6. 2 通例手順例

DC-250のPCモードについて、実際の送信手順を示します。

DC-250本体の電源を入れ、パソコン側からモード切り替えコマンド(M)を送るか、DC-250の通信設定で起動時のモードを[PCモード]に設定して、PCモードにします。

(設定や接続方法に関しては、【3.接続方法】を参照してください。)

下記手順に従って、パソコンからDC-250へASCIIコードを送信します。

(1) 着衣量入力 (省略可能)

[例：着衣量1.5kgを入力]

パソコン → D001.5CRLF → DC-250

DC-250 → D0.Pt.1.5CRLF → パソコン

(2) 性別入力

[例：男性を入力]

パソコン → D11CRLF → DC-250

DC-250 → D1.GE.1CRLF → パソコン

[例：女性を入力]

パソコン → D12CRLF → DC-250

DC-250 → D1.GE.2CRLF → パソコン

(3) 年齢入力

[例：24才を入力]

パソコン → D424CRLF → DC-250

DC-250 → D4.AG.24CRLF → パソコン

(4) 体型入力

[例：スタンダードを入力]

パソコン → D20CRLF → DC-250

DC-250 → D2.Bt.0CRLF → パソコン

[例：アスリートを入力]

パソコン → D22CRLF → DC-250

DC-250 → D2.Bt.2CRLF → パソコン

(5) ID入力 (省略可能)

[例: "0123456789" を入力]

パソコン → [D][5]"[0][1][2][3][4][5][6][7][8][9]"[CR][LF] → DC-250

DC-250 → [D][5],[I][D],["[0][1][2][3][4][5][6][7][8][9]"[CR][LF]
→ パソコン

(6) 腹囲入力 (腹囲入力OFFの場合は省略可能)

[例: 92.5 を入力]

パソコン → [D][9][0][9][2].[5][CR][LF] → DC-250

DC-250 → [D][9],[h][E],[9][2].[5][CR][LF] → パソコン

(7) 測定開始

[体脂肪率測定]

パソコン → [G][CR][LF] → DC-250

測定準備完了後

DC-250 → [S][6][CR][LF] → パソコン

測定終了後

DC-250 → (測定結果) [CR][LF] → パソコン

測定者が測定台から降りた後

DC-250 → [S][1][CR][LF] → パソコン

- ・ DC-250 の画面が体重測定に切り替わり、体重、体脂肪率、身長 の測定を行いません。
測定終了後は DC-250 からパソコンへ、測定結果が出力されます。

(【シリアル出力説明書】参照)

[体重、身長のみ測定]

パソコン → [E][CR][LF] → DC-250

測定準備完了後

DC-250 → [S][6][CR][LF] → パソコン

測定終了後

DC-250 → (測定結果) [CR][LF] → パソコン

測定者が測定台から降りた後

DC-250 → [S][1][CR][LF] → パソコン

- ・ DC-250 の画面が体重測定に切り替わり、体重、身長 の測定を行いません。

(8) 次の測定

- ・ 測定終了後は、DC-250 の画面が設定確認画面に切り替わります。着衣量以外のデータはクリアされます。
- ・ 着衣量を変更する場合は手順 (1) から、変更しない場合は手順 (2) から繰り返してください。

(9) 測定キャンセル

- ・ 体重、体脂肪測定中に測定をキャンセルしたいときは、q コマンドを送ります。

パソコン → [q][CR][LF] → DC-250

- ・ 測定前の状態に戻ります。入力されたデータは保持されます。

(10) エラー

[データエラー]

DC-250 → E 2 CR LF → パソコン

- ・ インピーダンスの測定エラーか、体脂肪率が測定範囲外のエラーです。
- ・ 設定内容に間違いがないかを確認し、通信手順（6）からやり直してください。

[設定データ不足]

DC-250 → E 4 CR LF → パソコン

- ・ 体型、性別、年齢のデータが設定されていないまま体脂肪測定を開始した時のエラーです。通信手順（2）からやり直してください。

※各種設定コマンド（Dコマンド）はどの順番で送信しても受け付けられます。
 ※アスリートの設定をしても、年齢が18才未満であれば強制的にスタンダード設定に変更されます。

7. 旧製品互換モード

7. 1 変更点

DC-250 通信形式の設定（3. 1. ③）で旧製品互換を選んだ場合、PCモードでのコマンド形式が以下の様になります。また、測定結果の出力フォーマットも変更となります。（【シリアル出力説明書】の旧製品互換モード参照）

	DC-250モード	旧製品互換モード
着衣量入力	D0xx. x	D0xxxxx. x
性別入力	D1x	D1x
体型入力	D2x	D2x
身長入力	D3xxx. x	D3xxxxx. x
年齢入力	D4xx	D4xx
ID入力	D5"xxxxxxxxxx"	D5"xxxxxxxxxx"
入力確認"D?"の 応答	ヘッダ付き可変長 D0, Pt, 1. 0, D1, GE, 1, D2, . . .	ヘッダなし固定長 D0xxxxx. x, D11, D20 . . .
測定状態変化	S6、S1	なし
応答信号	@	なし
受付不可	#	なし

* 旧製品互換モードの場合、入力コマンドに対する応答電文はありません。

7. 2 変更コマンド詳細

1. 設定確認

書式 D?

説明 測定開始前に設定する個人データの確認をします。
返信電文は以下の項目がコンマで区切られて送信されます。

項目	応答
風袋量	D0xxxxx.x (xxxxx.x は固定長 7 バイト)
性別	D1x (x は 1 (男性) 又は 2 (女性))
体型	D2x (x は 0 (スタンダード) 又は 2 (アスリート))
身長	D3xxxxx.x (xxxxx.x は固定長 7 バイト)
年齢	D4xx (xx は固定長 2 バイト)
ID	D5"xxxxxxxxxx" (xxxxxxxxxx は固定長 10 バイト)

応答電文 D000001. 5, D11, D20, D300175. 4, D430, D5"0123456789"
設定済み
D000000. 0, D10, D20, D300000. 0, D400, D5"0000000000"
未設定

2. 風袋量設定 (省略可能)

書式 D0xxxxx.x

応答 なし

説明 風袋量を設定します。xxxxx.x は固定長 7 バイトの文字列で整数部 5 バイト小数点、小数部 1 バイトからなります。整数部が 5 桁に満たないときはその部分を 0 で埋めます。入力範囲は 0. 0 ~ 1 0. 0 kg です。未入力時は、前回測定時の値に設定されています。

書式例 D000001. 5 風袋量を 1. 5kg に設定

3. 性別設定

書式 D1x

応答 なし

説明 性別を設定します。x は 1 (男性) 又は 2 (女性) を指定します。

書式例 D11 性別を男性に設定

4. 体型設定

書式 D2x

応答 なし

説明 体型を設定します。
x は 0 (スタンダード)、2 (アスリート) を指定します。

書式例 D20 体型をスタンダードに設定

5. 身長設定

書式 D3xxxxx.x

応答 なし

説明 身長を設定します。xxxxx.xは固定長7バイトの文字列で整数部5バイト、小数点、小数部1バイトからなります。整数部が5桁に満たないときはその部分を0で埋めます。入力範囲は90.00～249.9cmです。

書式例 D300171.0 身長を171.0cmに設定

6. 年齢設定

書式 D4xx

応答 なし

説明 年齢を設定します。xxは固定長2バイトです。一桁の場合は、10の桁は0で埋めます。通常のPCモードでは入力範囲は6～99才です。

書式例 D437 年齢を37才に設定

7. ID設定 (省略可能)

書式 D5"xxxxxxxxxx"

応答 なし

説明 IDを設定します。xxxxxxxxxxは固定長10バイトです。入力しない上位桁は0で埋めます。入力範囲は0000000000～9999999999です。未入力時は、"0000000000"に設定されます。

書式例 D5"0000012345" IDを0000012345に設定